

第2回みえ県民意識調査

《 報告書 》

平成 25 年 4 月

三重県戦略企画部

目次

調査の概要.....	1
1 . 調査の目的.....	1
2 . 調査の概要.....	1
3 . 調査の内容.....	1
4 . 回収結果.....	1
5 . 報告書の見方.....	2
6 . 回答者の属性.....	3
集計結果.....	4
1 . 幸福感.....	4
2 . 地域や社会の状況についての実感.....	19
3 . 家族や精神的なゆとり.....	56
4 . 地域や社会への参画.....	75
5 . 家計や仕事のこと.....	102
その他.....	126

調査の概要

1. 調査の目的

県では、平成24年度に策定した「みえ県民力ビジョン」において、「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を基本理念として掲げており、県民の皆さんの「幸福実感」を把握し、県政運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を実施しました。

2. 調査の概要

- (1) 調査地域 三重県全域
- (2) 調査対象 県内居住の20歳以上の男女
- (3) 標本数 10,000人
- (4) 抽出方法 各市町の選挙人名簿を使用した等間隔無作為抽出法によります。標本数は各市町の選挙人名簿登録者数の比率によって割り当てました。
- (5) 調査方法 郵送による発送・回収
- (6) 調査期間 平成25年1月～平成25年2月
- (7) 調査主体 三重県戦略企画部戦略企画総務課
- (8) 調査委託機関 株式会社百五経済研究所

3. 調査の内容

下記の6つの調査項目により構成しています。

- (1) 幸福感
- (2) 地域や社会の状況についての実感
- (3) 家族や精神的なゆとり
- (4) 地域や社会への参画
- (5) 家計や仕事のこと
- (6) 自由意見 (質問総数51問)

4. 回収結果

- (1) 標本数 10,000人
- (2) 実回収総数 5,443人(回収率 54.4%)
- (3) 有効回答数 5,432人(有効回答率 54.3%)
- (4) 無効回答数 11人

調査地域区分と地域別標本数、ならびに有効回答数は次表のとおりです。

図表 1-4-1 調査地域区分と地域別標本数

居住地域	市町	標本数	有効回答数	有効回答率(%)	構成比(%)
北勢地域	四日市市、桑名市、鈴鹿市、 亀山市、いなべ市、木曽岬町、 東員町、菰野町、朝日町、 川越町	4,451	2,394	53.8	44.1
伊賀地域	名張市、伊賀市	966	557	57.7	10.3
中南勢地域	津市、松阪市、多気町、明和町、 大台町	2,706	1,516	56.0	27.9
伊勢志摩地域	伊勢市、鳥羽市、志摩市、 玉城町、度会町、大紀町、 南伊勢町	1,431	751	52.5	13.8
東紀州地域	尾鷲市、熊野市、紀北町、 御浜町、紀宝町	446	214	48.0	3.9
合計		10,000	5,432	54.3	100.0

5 . 報告書の見方

- (1) 報告書中の「n」は、その設問におけるサンプル数 (= 有効回答数) を表しています。
- (2) 比率は全て百分率で表し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が 100% にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問の比率は、回答数の合計をサンプル数 (n) で割った比率となっており、比率の合計は通常 100% を超えます。
- (4) 図表の見出しや回答の選択肢の表現では、スペース等の都合上、趣旨が変わらない程度に簡略化して記載している場合があります。
- (5) スペースの関係で、原則として、図表には 5% 未満の値を表示していません。
- (6) 属性項目間の比較で大きな差が見られない属性や第1回調査から大きな変化が見られない属性等については、記述を省略しています。
- (7) サンプル数 (n) が 50 未満の属性項目、ならびに主な職業の「その他の職業」、世帯構成の「その他」、本人の年間収入の「わからない」の3つの属性項目については、原則として記述を省略しています。

6. 回答者の属性

(1) 集計結果を分析するための基本的な属性は、地域、性別、年代、主な職業、結婚、世帯構成、本人の年間収入の7つとしました。

(2) 世帯構成については、前回調査との比較を行うため、同居家族(問8-3)の回答の組み合わせにより判断しています。

組み合わせの例は128ページを参照

(3) 本人の年間収入について、前回調査では世帯全体の年間収入を質問していることから、前回調査との比較はできません。

(4) 回答者の属性についての特徴は次の通りです。

- 地域別では、「北勢地域」、「伊賀地域」は前回調査より、それぞれ0.1ポイント、0.9ポイント高くなり、「中南勢地域」、「伊勢志摩地域」はそれぞれ0.7ポイント、0.2ポイント低くなっています。

- 性別では、「男性」が1.9ポイント低くなった一方、「女性」が1.5ポイント高くなり、前回調査時より男女間の差が拡大しています。

- 年代別では、「40歳代」と「70歳以上」は前回調査よりそれぞれ0.8ポイント、1.8ポイント高く、それ以外の年代は低くなっています。

- 主な職業別では、「農林水産業」、「自営業、自由業」、「企業、役所、団体などの正規職員」が前回調査より低くなり、「無職」などが高くなっています。

- 結婚別では「既婚」、「離婚・死別」、「未婚」が前回調査から低下している一方、「不明」の割合は高くなっています。

- 世帯構成別では、「一世代世帯」は前回調査より2.7ポイント、「二世帯世帯」は1.4ポイント低下しています。

- 本人の年間収入別では、「100万円未満」が27.8%と最も高く、次いで「100万円以上～200万円未満」が19.0%、「200万円以上～300万円未満」(14.8%)などとなっています。

図表1-6-1 回答者の属性

属性	属性項目	件数	構成比		(対前回差)
			今回	前回	
地域	北勢地域	2,394	44.1	44.0	(0.1)
	伊賀地域	557	10.3	9.4	(0.9)
	中南勢地域	1,516	27.9	28.6	(-0.7)
	伊勢志摩地域	751	13.8	14.0	(-0.2)
	東紀州地域	214	3.9	3.9	(0.0)
	不明	0	0.0	0.0	(-)
性別	男性	2,441	44.9	46.8	(-1.9)
	女性	2,869	52.8	51.3	(1.5)
	不明	122	2.2	1.8	(0.4)
年代	20歳代	321	5.9	6.6	(-0.7)
	30歳代	666	12.3	13.1	(-0.8)
	40歳代	864	15.9	15.1	(0.8)
	50歳代	937	17.2	17.5	(-0.3)
	60歳代	1,291	23.8	24.6	(-0.8)
	70歳以上	1,254	23.1	21.3	(1.8)
	不明	99	1.8	1.7	(0.1)
主な職業	農林水産業	175	3.2	3.7	(-0.5)
	自営業、自由業	524	9.6	10.9	(-1.3)
	正規職員	1,358	25.0	26.2	(-1.2)
	パート・バイト派遣	972	17.9	17.5	(0.4)
	その他の職業	205	3.8	2.7	(1.1)
	学生	68	1.3	1.3	(0.0)
	専業主婦・主夫	742	13.7	13.6	(0.1)
結婚	既婚	3,932	72.4	74.3	(-1.9)
	離婚・死別	509	9.4	10.6	(-1.2)
	不明	356	6.6	2.5	(4.1)
	未婚	635	11.7	12.6	(-0.9)
世帯構成	単身世帯	414	7.6	7.4	(0.2)
	一世代世帯	1,473	27.1	29.8	(-2.7)
	二世帯世帯	2,376	43.7	45.1	(-1.4)
	三世帯世帯	731	13.5	14.2	(-0.7)
	その他	305	5.6	1.4	(4.2)
本人の年間収入	不明	133	2.4	2.1	(0.3)
	100万円未満	1,509	27.8	-	-
	100～200万円未満	1,034	19.0	-	-
	200～300万円未満	803	14.8	-	-
	300～400万円未満	514	9.5	-	-
	400～500万円未満	376	6.9	-	-
	500～600万円未満	264	4.9	-	-
	600～800万円未満	319	5.9	-	-
	800～1,000万円未満	122	2.2	-	-
	1,000万円以上	80	1.5	-	-
わからない	179	3.3	-	-	
不明	232	4.3	-	-	
有効回答数		5,432	100.0	100.0	